

「美術館の分室（予測課題1）」の採点一覧表

注意1: 採点一覧表は、研究会独自による判断で作成したものであり、試験元の公益財団法人建築技術教育普及センターとは関係ない。

表1 採点結果

※表2に該当する場合はランクⅣ(失格)となる。ランクⅠ～Ⅲは、表3と表4の減点法に基づき、合計点で判断する。本表の内容は、課題ごとに異なる(要求室等の違い等)。

採点結果の区分			評価の結果		コメント
ランクⅠ	知識及び技能を有する	合計点:80点以上	①+②の合計点	ランク評価	・
ランクⅡ	知識及び技能が不足	合計点:60~80点	点/100点		・
ランクⅢ	知識及び技能が著しく不足	合計点:60点未満	①図面得点	②記述得点	・
ランクⅣ	重大な不適合に該当	不適合該当有	点/60点	点/40点	・

表2 重大な不適合(ランクⅣ)

※下記に該当した場合は失格となる。

ランクⅣの評価判断	下に該当するもの	④ 要求室・施設等のいずれかが計画されていないもの						有・無
該当する	該当しない	① 未完成	有・無	市民展示室	美術資料室	売店	指導員控室	
		② 地上3階建てでない	有・無	常設展示室	休憩コーナー(2)	事務室	守衛室	
		③ 建築面積2,300㎡以上でない	有・無	展示資料室	エントランスホール	施設長室	収蔵庫	
		④ その他著しく逸脱しているもの	有・無	休憩コーナー(1)	コンセプトルーム	休憩室	荷解室	
			有・無	アトリエ	喫茶室	職員控室	設備スペース	

表3 図面の評価

※各項目ごとに減点数を求め、合計した結果を60点満点から差し引きとして、図面得点とする。

図面得点	減点合計	点/60点	市民展示室約300㎡	減点	コンセプトルーム約150㎡	減点	守衛室	減点	減点
空間構成	アプローチ	減点	常設展示室約100㎡	減点	喫茶室約100㎡	減点	収蔵庫	減点	減点
減点小計	ゾーニング	減点	展示資料室	減点	売店	減点	荷解室	減点	減点
	動線計画	減点	休憩コーナー(1)	減点	事務室	減点	設備スペース	減点	減点
	駐車場(車椅子用2台)	減点	アトリエ約100㎡	減点	施設長室	減点	屋上庭園100㎡以上	減点	減点
	駐車場(サービス用1台)	減点	美術資料室	減点	休憩室	減点	屋外低ラス50㎡以上	減点	減点
	屋上庭園100㎡以上	減点	休憩コーナー(2)	減点	職員控室	減点		減点	減点
	屋外テラス50㎡以上	減点	エントランスホール	減点	指導員控室	減点		減点	減点
	意匠計画	意匠知識全般	減点	主要寸法	減点	面積計算	減点	階段数	減点
減点小計	柱位置	減点	断面位置不整合	減点	避難経路	減点	EV計画	減点	減点
	ひさし	減点	室名記入	減点	動線交錯	減点	廊下幅	減点	減点
構造計画	構造知識全般	減点	平面構造計画	減点	無柱計画	減点		減点	減点
減点小計	スパン割り	減点	梁計画	減点	基礎構造	減点		減点	減点
設備計画	設備知識全般	減点	空調計画	減点	PS計画	減点		減点	減点
減点小計	設備機械室有無	減点	給排水計画	減点	EPS計画	減点		減点	減点
印象点	図面表現	減点	スケールアウト	減点	記述不整合	減点		減点	減点
減点小計	作図密度	減点	環境負荷低減	減点		減点		減点	減点

表4 記述の評価

※各問題で減点数を求め、合計した結果を40点満点から差し引きして、記述得点とする。

記述得点	問題NO.	問題	減点数	問題NO.	問題	減点数
計画の要点等 (記述)	点/40点	(1) 建築物のアプローチ計画及び動線計画について考慮したこと	減点	(6) 市民展示室を無柱空間とするために構造計画で考慮したこと	減点	
		(2) コンセプトルームについて使用目的及び設いを提案する	減点	(7) 採用した基礎方式と、その選定理由について考慮したこと	減点	
		(3) 採用したパッシブデザインについて考慮したことを2つ記述する	減点	(8) 市民展示室の空調方式と、その選定理由について考慮したこと	減点	
		(4) 採用したアクティブデザインについて考慮したことを2つ記述する	減点	(9) 給排水衛生設備における省エネルギー手法を具体的に記述する	減点	
		(5) 建築物に採用した構造種別、架構形式、スパン割りについて考慮したこと	減点	(10) 電気設備における省エネルギー手法を具体的に記述する	減点	